

# みことばを生きる



## みことばを生きる。これこそ信仰者のだいで味。

社会福祉法人 ミッションからしだね  
理事長 坂岡 隆司

京都市の東南部、山科区を拠点にして、「からしだね館」という障害者（対象はおもに精神障害の方々）福祉施設を運営しています。キリスト者の手による福祉をと、2005年有志とともに社会福祉法人を立ち上げました。あれからもう20年近くの年月が過ぎます。

いま、振り返ると、一つ一つの出来ごとの中に、神さまの不思議な導きがあったことを覚えます。まず一番は、施設立ち上げの当初、いきなり地元住民の皆さんの猛反対を受けて計画がとん挫してしまったことです。精神障害者に対する偏見や無理解があったと思いますが、これを克服するのは至難のわざでした。泣く泣く諦めて、場所を変えて計画を作り直しました。結局2年遅れてこれが実現し現在に至る、という次第です。

神さまは、人の心に働いて、志を与えられる方だと思います。それは、かならずしも命令のようなハッキリしたものではなく、しばしば、心にささやくような声として聞こえてくるようです。私の場合もそうでした。

ある聖日の礼拝説教で、エステル記4章が開かれました。「あなたがこの王国に来たのは、もしかすると、この時のためであるかもしれない」というところです。それが、私の心に響いて来ました。

その頃私は、一般の法人で高齢者福祉の仕事をして



書店

カフェ

おりました。介護保険が始まる前後の激動期で、苦勞もありましたがとても充実していました。でも、何か足りなかったのです。同じ頃、私が役員をしている教会で難しい問題が起きました。それは「教会」について、信仰者としての自らの生き方について、深い吟味を迫る出来事でした。それやこれやで私は、キリスト者でなければ出来ない福祉があるのではないか、いやキリスト者こそやるべき福祉があるのではないかと考えるようになりました。そんな時でした。冒頭のみ言葉が心に止まり、私はこれを神のGOサインと受け止めたのです。

コロナ下の2020年秋、京都の老舗キリスト教書店、CLCブックスが閉店するというニュースが流れました。ショックと共に危機感を覚えました。ふと、うちで事業を引き継がないかという思いが与えられました。さっそく打診すると、喜んでバトンを渡してください、わずか2か月ほどの準備期間で「からしだね館」にキリスト教ブックカフェができました。「目が見たことのないもの、耳が聞いたことのないもの、人の心に思い浮んだことがないものを、神は、神を愛する者に備えてくださった。」(1コリント2:9)の通りです。

みことばに生きる。これこそ信仰者のだいで味です。



ブックカフェ「からしだね館」

QRコードから、からしだね書店のホームページが見られます



## まあるい地球からのHOT便



## 神から受けた召命とJ.T.J



ユン・ジョセフ  
南カリフォルニア Acts Global Church Youn Joseph

神様は日本を愛し、私を日本への宣教師として呼んでくださいました。その過程には様々な困難がありましたが、神様は結局生きておられ、私のように不足している者を通して、神様のみ言葉を世界に伝えるように言われたのです。

私は韓国ソウルで17歳の時に神様と出会いました。死に近い経験をしました。その時に神様のみ国はあるし、その天国には祝福があるということを確認し悟りました。その時から神様のみ恵みを満ち溢れるほどに受け、世界宣教の大切さが分かりました。その後、日本の大学に留学したのですが、その時に私は決心しました。イエス様を知らない人々に福音を伝えながら生きていくということです。日本での生活は宣教師を助けながら、大学生活を楽しく過ごすことができました。

日本の大学を卒業後、アメリカに渡って家庭を作り、家族と一緒に信仰生活を続け、教会での奉仕などを頑張りました。特に宣教部を担当し責任を果たすことができました。最近でも近隣の国のメキシコを宣教で訪れています。しかし、突然人生が虚しくなり、私の人生を振り返ってみました。その中で神様のみ言葉を読みながら黙想している時に、なぜ神様は私を日本に留学させたのか、そして日本人に神様の愛を伝えなさいという神様のみ声が聞こえました。その後、家族と共に祈り、今後の人生はイエス様を伝えながら生きようと決心しました。そして長くやってきた漢方と鍼灸のクリニックを閉業しました。その後、日本の神学校を調べたところ、一番私に良い神学校だと思うJ.T.J宣教師神学校を知るところとなり、入学し、一生懸命勉強しています。

今後の人生は、神様から頂いた召命によってイエス様を全然知らない世界中の人々に、特に日本人の方々に福音、グッドニュースを教え続けて述べ伝えていきたいです。イエス様を通してのみ、神の国に行くことができます。道と真理と命なるイエス様を世界中の人々に伝えたいです。今の毎日の楽しみは、毎日聖書を読んで研究することです。J.T.Jに入学したことで、より体系的に神学を学ぶことができます。そして牧師と宣教師になり、天国の民を増やしていきたいと思っています。神様のみ恵みで入学し、多くの素晴らしい教授から貴重な神様のみ言葉を教えていただいている事を常に感謝しています。日本人を愛し、福音を伝えるように召されたので、一生懸命にJ.T.Jで学び、私の残りの人生はイエス様のために捧げ、日本で福音を伝えていきたいと思っています。お祈りを願います。

そして申し上げたい事があります。日本でインターンシップをしたいと考えています。神様のために働きたいです。もし私のような者を必要としてくださる教会がありましたら、ぜひご連絡お願いいたします。



家族と共に

# 卒業生は今

## クリスチャンは聖霊の宮！

～イエス・キリストが真ん中にいれば、いつでもどこでも、どんな境遇でも、そこは**教会!**～

まーくハウス 牧師  
マーク雅子

私は、マダニ媒介感染症の慢性ライム病、脳脊髄液減少症、眼蓋痙攣という3つの難病があり、週に3回の訪問看護による点滴や生食パッチ、瞼の注射を受けて短時間頭を上げていますが、移動は車椅子です。

エネルギーもなく、普通の教会生活ができない私と、英語話者のオーストラリア人の夫、82歳の母に、神様は家で寝転がったまま礼拝できるハウスチャーチという形を与えてくださいました。日本語版と英語版のあるキリスト教冊子「アパルム」を使用して言語の問題に対処し、私が体調不良でも、誰でも礼拝が導けるように礼拝司式文をバイリンガルで作成しました。

「2人でも3人でも、私の名において集まるところには、私もその中にいるからです。」(マタイ18:20)

元々は、J.T.J受講中の2012年に、20年に及ぶ海外生活をたたみ、兵庫に引っ越した時、神様がどこからともなく、聖書がはじめての方や病氣や諸事情で教会に行けない方々との出会いを与えてくださり、ハウスチャーチがスタートしました。その時の仲間には、難病啓発イベントや署名運動にもご協力いただきました。

神様は時と場所を選ばず、ある時は、寄り道する小学生たちと祈り、ある時はパンを売りに来た知的障害者の方々や皆で手を繋いで賛美歌を歌い、入院中の病室でも、ミニ礼拝や祈りの時に導かれました。精神疾患の方から連絡があると、主人と車で訪問し、私が横になる布団を敷いていただいた上で、お祈り会をするなど、今思えば、症状が安定しない病人ができる範囲は超えていたものの、「神様にとって不可能なことは何一つありません。」(ルカ1:37)という御言葉を体験していたのかもしれない。

2015年にJ.T.Jを卒業し按手礼を授かった直後、2年間ハウスチャーチと共に聖書を読み祈ってきた2人の方に洗礼を受けました。当時、ハウスチャーチや病院で出会った方々も、今では地元の教会や牧師に繋がっていることを知り、育ててくださるのは神様なのだと改めて実感しています。

その後、今は亡き父の介護で東京に引っ越し、父のベッドの横に寝転がって、ミニ礼拝。親戚や友人、訪問看護師や介護ヘルパー、時に通院中のタクシーの運転手さんにも、神様がどんなに素晴らしいことをしてく

ださったかをお話する機会が与えられてきました。そんな中、昨年、3年間共に心を注ぎあい祈り合ってきた訪問看護師が信仰告白。胸のポートから点滴を打つ私が、看護師に洗礼を授けるという「逆病床洗礼?」を執り行いました。また、長年神様のことを伝えてきた難病を患う従兄弟の奥さんもクリスチャンとして召天し、大きな手術で入院していた叔母も転院先の駐車場で、父の教会牧師より洗礼を授かるという神様の壮大な救出劇を目撃しました。

現在は、コロナ禍や私の体調の関係で、日曜礼拝は家族3人の礼拝が基本ですが、岸先生の奥様の取り計らいで70冊の「アパルム」を人々に贈る働きに携わらせていただいています。また、教会のセラピー犬として育てている優太と短時間立ち上がり、ドッグダンスを踊るという新たな挑戦をしていますが、今年のクリスマスは犬を通して出会った犬友と、昔のシェアメイト、そして、新しく入った看護師さんと、犬同伴のクリスマス礼拝をささげました。

「あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたがたに宿っておられることを知らないのですか。」(第一コリント3:16)

私たちクリスチャンは聖霊の宮です。クリスチャンがいれば、いつでも、どこでも、どんな境遇でも、イエス・キリストを中心にした教会!そこで新しい人々は、イエス様に出会い、神様の時に神様のやり方で神様との1対1の関係に入れられていくのだと思います。



J.T.J卒業式にて夫(左)と共に

まーくハウスHP



Instagram:  
@markhousejp